

活動内容	児童を取り巻く諸課題について、理解を深め家庭・地域の教育力を高める
〈題〉	学校・地域・家庭が一体となって心豊かでたくましく生きる子を育てよう
	学級名 月が丘小学校家庭教育学級
	学級担当者 谷 藤 陽 子

1 学級の組織ならびに学習のねらい及び重点

- ・ 構成員 3・4・5・6年児童、全保護者、教職員
- ・ 学級の運営組織 月小PTA（教育福祉部）・教育振興協議会
- ・ 学習のねらい、重点 児童・保護者を取り巻く諸課題（子育て、家庭教育力、ネット依存等）において、学びの機会を設け、現状を知るとともに家庭教育の在り方について理解を深める。

2 学習計画と活動の状況

回	日時	講 話 題	講 師（職・氏名）	参加人数
1	7月4日 (火)	アンガーマネジメント	盛岡地区保護司キャリアコンサルタント 関 村 和 絵	80人
	15:00 ～ 16:00	内 容 ○「怒る」ときにもルールがあること ○気持ちを落ち着かせる方法について	感 想 等 【児童】怒る前に落ち着かせる行動（深呼吸して、5秒数えて・・・）を実践していきたい。今まで怒ってはダメと注意されることが多かったが怒ることは必要だというのはびっくりした。 【保護者】「嫌だ」「やめてほしい」と思うことはルールを守って伝えるようにすればよいことを理解できた。 【役員】相手の気持ちを理解していこうというプラスの感想をもてた方々が多く、とても良い講習会だった。	
2	11月2日 (金)	ゲーム・ネット依存って何だろう ～心とからだの健康について 考える～	社会医療法人智徳会 未来の風せいわ病院 教育支援室 室長 精神科医師 鈴木 り ほ	137人
	14:10 ～ 15:10	内 容 ○ゲーム・ネット依存にならないための対処法 ○遊び方や時間のルールづくり ○ゲーム以外に自信をもてることや興味を増やしていく生活の見直し	感 想 等 【児童】ゲームが健康を崩すことが分かった。誰かに相談することが大切だと思う。依存になる前に、心や体を健康にしておくことが大事。 【保護者】ゲーム好きとゲーム依存は違うことが分かった。どんな声掛けをしたらよいか、とても勉強になった。ゲーム以外に夢中になれるものを見つけてあげたい。 【教職員】心のアイテム装備が重要だと思った。ゲーム以外に夢中になれることを学校生活からも見つけてあげたい。	

3 成果及び今後の課題

(1) 成果

- ・ 講師の先生の講話内容や展開に工夫があり、子どもたちも大人もしっかりと現状をとらえ、深く学ぶことができた。
- ・ 保護者と児童がともに講話を聴くことで内容を共有でき、課題の解決に向けて意識を高めることができた。

(2) 今後の課題

- ・ とても良い学びの機会だったが、もっと多くの保護者の参加があればよかった。連絡・周知の工夫が必要。
- ・ 年度初めに目標を確認し、早めに活動計画を立てて推進したい。

(3) その他 今後の「学びのつどい」の在り方に関すること等

- ・ 地域にも広く呼びかけをし、地域の方々と一緒に学ぶ機会も設け、本つどいを充実させていきたい。